

経済部農林水産振興局農林課

1 主食用米、飼料用米及び大豆の生産状況

(1) 水稻（主食用米）の作付け及び収量

作 付 面 積	10 a 当たりの収量	収 穫 量	10 a 当たりの平年収量	作 況 指 数
946ha	528kg	5,012 t	501 k g	99

（注）作況指数は県西部値

(2) 米の生産数量目標

平成30年度から行政による配分の廃止を受けて、水田農業経営の安定と発展を図るため、米を生産しない面積を調整する方式から、需要に応じた生産の目安を設定する手法に転換した。

令和6年度の全国の主食用米需要量目標数量は、669万tであった。

令和6年産の米の需要量 5,095～5,574 t

需要量の面積換算値 963～1,054 ha

※需要量を面積換算する際に使用した基準単収 529kg/10a

(3) 水田活用の直接支払交付金

平成26年度から水田で飼料用米を作付した農業者に対して、収量に応じて交付金が交付される。

(55,000円～105,000円/10a当り)

令和6年度の飼料用米の作付面積 74.11ha

(4) 大豆の作付面積（産地交付金対象）

作付面積 84.71 ha

2 農業振興事業

(1) がんばる農家プラン事業

自らの作成した生産・流通に係る計画（プラン）の認定を受け、そのプラン実現のため条件整備等を行う意欲ある農業者に対して助成した。

ア	プラン名	新規作業倉庫を拠点にビニールハウス・機械導入による規模拡大
	事業主体	A氏（認定農業者）
	事業費	4,938,395円
	補助金額	2,469,197円
	内訳 県	1,646,131円
	市	823,066円
	事業内容	ビニールハウス1棟、人參選別機1台
イ	プラン名	未知への挑戦で成功の扉を開き、規模拡大を可能に。
	事業主体	株式会社B（認定農業者）
	事業費	22,442,000円
	補助金額	11,221,000円
	内訳 県	7,480,666円
	市	3,740,334円

	事業内容	汎用播種機1台、ブームスプレイヤー1台、ロータリー1台、ハロー2台、乾燥機2台、ラッピングマシーン1台
ウ	プラン名	白ねぎ栽培の反収を上げ後継者とともに継続可能な農業を目指すプラン
	事業主体	C氏 (認定農業者)
	事業費	7,097,900円
	補助金額	3,548,950円
	内訳 県	2,365,966円
	市	1,182,984円
	事業内容	トラクター1台、ねぎ収穫機1台
エ	プラン名	地域貢献と経営安定を目指すプラン
	事業主体	D氏 (認定農業者)
	事業費	8,949,000円
	補助金額	4,474,500円
	内訳 県	2,983,000円
	市	1,491,500円
	事業内容	コンバイン1台

(2) 集落営農組織育成事業（単市事業）

生産調整推進体制を確立するため、生産調整推進対策推進協議会及び実行組合に対して助成した。

事業費	1,439,040円
補助金額	1,439,040円
事業内容	協議会育成事業費：2協議会15支部、118,440円 実行組合育成事業費：199組合、1,320,600円

(3) 戦略的白ネギ総合対策事業

栽培面積拡大対策

白ネギ栽培を行う新規就農者に対して、生育期防除のための薬剤の経費の一部について支援を行った。

申請件数 8件

事業費	2,803,527円
補助金額	865,880円
内訳 市	865,880円

(4) 園芸産地活力増進事業

ア 発展・成長タイプ（一般）

白ねぎ栽培における生産性向上及び規模拡大に必要な機械を導入する農業者団体に対して助成した。

事業主体	鳥取西部農業協同組合白ねぎ部会
事業費	1,307,273円
補助金額	653,636円
内訳 県	435,757円
市	217,879円
事業内容	移植機及び煎葉機の導入

イ 新たな特産物育成タイプ（一般）

白ねぎ栽培における省力化に必要な新型機械を導入する農業者団体に対して助成した。

事業主体	鳥取西部農業協同組合白ねぎ部会
事業費	1, 118, 880円
補助金額	559, 440円
内訳 県	372, 960円
市	186, 480円

(5) スマート農業推進事業

スマート農業技術の普及を図るため、スマート農機等を導入する農業者に対して助成した。

事業主体	2件
事業費	4, 485, 800円
補助金額	2, 242, 900円
内訳 県	1, 495, 266円
市	747, 634円
事業内容	ロボット草刈機2台、ドローン1台の導入

(6) 白ねぎ産地応援事業

白ねぎ産地の維持・発展に必要な新規就農者の確保及び定着を図るため、産地が新規就農者受入支援を積極的に行っていることの情報発信や受入体制の拡充を行う農業者団体に経費の一部を支援した。

事業主体	鳥取西部農業協同組合
事業費	1, 912, 000円
補助金額	1, 055, 000円
内訳 県	670, 332円
市	384, 668円
事業内容	新規就農者等共同作業場への野立て看板設置（情報発信）、同作業場の改修整備（受入体制の拡充）。令和5年6月から新規就農者1名が作業場利用中、令和8年2月から追加1名が利用開始予定。

(7) がんばる地域プラン事業

鳥取県西部特産の白ねぎについて、令和5年度に本市と境港市の共同で策定した「弓浜地区白ねぎ産地の生産振興プラン」に基づき、プランの実現に向けて課題解決と生産振興に取り組む農業者団体を支援した。

ア 推進（ソフト）事業

新規就農者の確保・支援に係る経費、栽培実証試験に係る経費等について助成した。

事業主体	鳥取西部農業協同組合 外1団体
事業費	2, 823, 321円
補助金額	1, 882, 213円
内訳 県	1, 411, 659円
市	470, 554円

イ 整備（ハード）事業

白ねぎ栽培における生産性向上・規模拡大に必要な機械の導入経費について助成した。

事業主体	鳥取西部農業協同組合白ねぎ部会
事業費	8, 431, 228円
補助金額	4, 215, 611円
内訳 県	2, 810, 406円

市 1, 405, 205円

3 米消費拡大関係

米フェスタ2024関係

私たちの生活と密接につながりのある「コメ」の重要性を再認識し、鳥取県産米の消費拡大及び県内の米消費量の拡大を図るため、米フェスタの開催に協力した。

4 そ菜生産振興対策

(1) 主要そ菜生産販売状況

(鳥取西部農業協同組合調べ)

		作付面積 (ha)	販売量 (t)	総販売金額 (千円)	平均単価 (円/kg)
白 ね ぎ	秋 冬 ね ぎ	45.6	393	215,433	547
	夏 ね ぎ	19.2	360	150,048	417
	春 ね ぎ	20.2	476	179,824	378
	計	85.0	1,229	545,305	
人 参	冬にんじん	22.2	553	124,979	226
	夏にんじん	2.2	61	13,714	226
	計	24.4	614	138,693	
玉 ね ぎ		3.3	63	9,332	149
か ん し ょ		3.6	16	4,119	264
ブ ロ ッ コ リ ー		14.2	85	32,714	383

(2) 野菜価格安定対策事業

ア 特定野菜等供給産地育成価格差補給事業

令和6年度は、本市の対象特定野菜であるブロッコリーについて、平均販売価額が保証基準額を下回った期間があったため、次のとおり価格差補給交付金が生産者に交付された。

対象出荷期間	ブロック	価格差補給交付金 (円)	
			うち米子市負担 (円)
令和6年4月1日～6月30日	近畿	34,910	2,618
合 計		34,910	2,618

ブロッコリーの価格が著しく低下した場合に、生産者に価格差補給交付金を交付するための新たな資金造成は行っていない。

価格差補給交付金の負担割合は、国20/40、県10/40、全農とっとり2/40、農協5/40、市3/40である。

イ 鳥取県ブランド野菜価格安定対策事業

本市対象野菜である「たまねぎ」、「夏にんじん」、「かんしょ」の各平均販売価額は、いずれの対象出荷

期間においても保証基準額を上回ったため、価格差補給金の交付は行われなかった。

5 果樹生産振興対策

(1) 生産販売状況

(鳥取西部農業協同組合、別所選果場調べ)

		作 付 面 積 (ha)	販 売 量 (t)	販 売 金 額 (千円)	平 均 単 価 (円/kg)
柿	西 条	4.6	18.8	8,499	453
	富 有	4.4	38.1	17,004	446
	輝 太 郎	3.2	36.2	29,570	818
	計	12.2	93.1	55,073	
日 本 な し	二 十 世 紀	4.9	121.9	79,286	650
	新 興	0.6	12.1	7,016	581
	幸 水	0.4	8.9	5,416	610
	豊 水	0	0	0	0
	あ き づ き	0.4	9.1	5,238	577
	愛 宕	0.1	1.0	567	561
	王 秋	1.2	15.6	8,341	534
	新 甘 泉	2.5	63.3	48,374	765
	な つ ひ め	0.2	4.0	2,617	646
	夏 さ や か	0.3	2.6	1,401	545
	秋 甘 泉	0.5	8.4	5,381	641
	甘 太	0.5	3.8	2,515	655
	そ の 他	0.0	0.4	225	568
	計	11.6	251.1	166,377	

(2) 梨及び柿生産振興事業

鳥取育成の梨及び柿オリジナル新品種等の優良品種の導入と基盤整備に取組み、果樹農家の経営安定を図った。

ア ジョイント栽培拡大事業（生産基盤整備対策、育成促進対策、育苗委託促進対策）

事業主体	A果実部
事業費	872,390円
補助金額	530,138円
内訳 県	480,138円
市	50,000円
事業内容	甘太 果樹棚・新植：5.0a 新植苗木・委託育苗：70本

イ 柿生産拡大事業（生産基盤整備対策）

事業主体	A果実部
事業費	448,977円
補助金額	149,659円

内 訳 県 1 4 9, 6 5 9 円
事業内容 防蛾灯設置：1 2. 8 a

ウ 果樹共済加入促進事業

果樹共済未加入者に加入促進のための助成を行い、災害に強い産地づくりと果樹農家の経営安定対策を図った。

事業費 2 3 4, 8 3 5 円
補助金額 5 8, 7 0 4 円
内 訳 市 5 8, 7 0 4 円
事業内容 共済加入者 梨・2 名 柿・9 名 合計面積 3 5 3. 4 a

6 葉たばこ生産振興対策

葉たばこの生産販売状況 (中四国たばこ耕作組合鳥取支所調べ)

葉たばこ 組 合 地 域	種類	人員 (人)	耕作面積 (a)	総重量 (kg)	総販売代金 (税抜) (円)	1 kg 当たり 販売代金 (円/kg)	10 a 当 たり重量 (kg/10a)	10 a 当 たり 販売代金 (円/10a)
米子	F80	7	890.9	22,824.0	46,215,135	2,025	256	518,747

※F80：少わき芽性品種

7 畜産振興対策

(1) 家畜改良奨励事業

畜産に関する生産の振興を図るため、(公社)鳥取県畜産推進機構に負担金を支出した。

負担金の額 1 3, 0 0 0 円
内 訳 市 1 3, 0 0 0 円

(2) 米子市飼料作物作付推進事業

本市の畜産農家の飼料自給率を高めるため、飼料種子の購入費の1/4を助成した。

飼料作物 イタリアングラス ガルフ : 9 0. 0 kg
イタリアンライグラス ガルフ : 9 0 0. 0 kg
さつきばれ : 2 0 2. 5 kg
スーダンパイパー : 3 2. 0 kg
フウジン : 3 1 5. 0 kg
フェアリーベッチまめっこ : 2 2 0. 0 kg
事業費 1, 4 8 6, 0 8 0 円
補助金額 3 7 1, 5 2 0 円
内 訳 市 3 7 1, 5 2 0 円

(3) 酪農振興対策事業

第三者継承により酪農経営を新たに始めるにあたり、必要な機械等の整備や牛舎等の修繕、必要設備等のリース代を助成した。

事業主体 大山乳業農業協同組合
事業費 6 0 0, 0 0 0 円
補助金額 2 3 8, 3 0 4 円
内 訳 県 1 5 8, 8 6 9 円

内 訳 市 7 9 , 4 3 5 円

事業内容 牛舎・機械リース料

(4) 畜産経営緊急支援事業

酪農経営支援

配合飼料や輸入牧草の価格急騰による酪農家の所得減少に対し、令和3年度の1頭当たりの飼料価格を基準として基準価格を超えた飼料代及び国・県の支援を受けても尚不足する飼料代の一部を助成した。

事業主体 大山乳業農業協同組合

事業費 1, 8 9 8, 0 0 0 円

補助金額 4 7 4, 5 0 0 円

内 訳 市 4 7 4, 5 0 0 円

(5) 和子牛価格緊急対策事業

和子牛価格の急落を受けて、和牛繁殖農家の経営安定と所得の維持を図るため、国の基準価格と鳥取県中央家畜市場での和子牛セリ平均価格との差額の一部を助成した。

事業主体 鳥取西部農業協同組合

事業費 6 1 7, 1 4 7 円

補助金額 1 5 4, 2 8 6 円

内 訳 市 1 5 4, 2 8 6 円

8 農業振興地域整備対策

農業の振興を図るべき地域における計画の保全と情勢の変化に対応した農業振興地域整備計画の見直しを行った。

(1) 令和6年度農用地区域の面積

(単位：ha)

区 分	農 用 地 等						野 山 林 ・ 原	そ の 他	計
	田	畑	樹 園 地	放 牧 地	採 草	施 設 等 農 業 用			
農業振興地域の現況(A)	2,175	1,372	207	1	19	3,774	2,840	2,619	9,233
農用地区域の用途区分(B)	1,787	657	87	1	19	2,551	135	184	2,870
B / A (%)	82.2	47.9	42.0	100.0	100.0	67.6	—	—	—

(2) 土地利用に関する措置状況

ア 農用地区域の変更

①農用地区域への編入 0 件、面積： 0 m²

②農用地区域からの除外 3 件、面積： 5 4 , 4 4 5 m²

イ 農用地の用途変更

農業用施設用地への変更 1 件、面積： 6 5 m²

9 農地流動化対策

(1) 米子市が定めた基本構想に基づき、農業者、農業者団体、農業委員会、市が一体となり農地適正化あっせん事業、農業経営基盤強化促進事業等の方策により農地の流動化を図った。

また、農地の貸し借りを進め、規模拡大と農地の集約化（連担化）を図って生産性を高めることを目的とした農地中間管理事業の推進に関する法律に基づき、農地中間管理機構及び関係機関と連携して事業を実施した。

ア 農地流動化の実績（令和 6 年度中）

事業名 \ 区分	賃 貸 借		使 用 貸 借		売 買	
	件 数	面 積	件 数	面 積	件 数	面 積
利用権設定等促進事業	67	10.89ha	65	8.12ha	4	0.59ha
農地保有合理化促進事業	—	—	—	—	—	—
農地中間管理事業 (利用集積等促進計画)	892	123.97ha	560	32.7ha	—	—

	令和 5 年度末	令和 6 年度末	目標値	増減
利用権設定面積	931 ha	917 ha	30 ha の増	14 ha の減

イ 嘱託登記活動

農用地利用集積計画に基づき所有権の移転を受けた者の嘱託登記を 4 件行った。

(2) 担い手規模拡大促進事業

農業経営基盤強化促進法に基づく鳥取県農業経営基盤強化促進基本方針及び米子市の基本構想により、土地利用型農業を中心に農地の流動化をすすめ、効率的かつ安定的な農業経営体を育成することを目的に、農地の利用集積を行った認定農業者に対して、10a 当り 8,000 円の助成金を交付した。

交付対象面積	5,865a
交付対象者数	37人
助成金交付額	4,692,080円
内 市	4,692,080円

10 荒廃農地解消対策

農業振興地域内の荒廃農地の早期解消を図るための事業経費を助成した。

(1) 地区事業

補助金額	40,000円(@10千円/地区×4地区)
内 市	40,000円
対象地区	夜見、富益、大篠津、崎津

(2) 耕作放棄地活用事業

耕作放棄地を再生する経費を助成した。

補助金額	1,903,000円
内 市	951,500円
対象地区	大篠津
解消面積	1,144㎡

(3) 荒廃農地面積の推移（令和 6 年荒廃農地調査）

令和 3 年度に荒廃農地の調査判定方法の見直しを行った。

	R 3	R 4	R 5	R 6	前年比	単年目標値	R 7 目標値
A 分類	44 ha	32 ha	26 ha	33 ha	7 ha	△15ha/年	18 ha
B 分類	310 ha	303 ha	302 ha	311 ha	9 ha	△5ha/年	306 ha
計	354 ha	335 ha	328 ha	344 ha	16 ha	△20ha/年	324 ha

A 分類・・・再生利用可能な荒廃農地

B 分類・・・再生利用困難と見込まれる荒廃農地

(4) 早生ヤナギの試験植栽

弓浜地区に多く存在する荒廃農地解消に向けた新たな取組みとして早生ヤナギを植栽し、木質バイオマス燃料として利活用できるか試験植栽を行った。

所在地 米子市大崎地内 面 積 156 m²

植栽本数 5 本

1 1 農業後継者育成対策事業

(1) 米子市農村青年会議

定例会を開催し、営農についての情報交換や学習を行うとともに、会員相互の親睦を図った。

補助金額 なし

(2) 就農条件整備事業

将来、効率的かつ安定的な農業経営の担い手となるのにふさわしい青年等の就農を促進し自立を支援するため、新規就農者の就農初期の経営基盤整備の負担軽減を図った。

事業主体	事業費	補助金額			事業内容
			県	市	
A 氏	2, 025, 100	1, 012, 550	675, 032	337, 518	移植機、根葉切り機
B 氏	2, 240, 480	1, 120, 240	746, 826	373, 414	移植機、皮むき機一式
C 氏	485, 423	242, 712	161, 807	80, 905	管理機一式
D 氏	1, 690, 000	845, 000	563, 333	281, 667	収穫機、根切り機、葉切り機

(3) 経営発展支援事業

経営開始時 49 歳以下の認定新規就農者に対し、就農初期に必要な機械・施設等の導入にかかる費用を支援する交付金を交付した。

事業主体	事業費	補助金額			事業内容
			国	県	
A 氏	4, 253, 700	3, 190, 275	2, 126, 000	1, 064, 275	トラクター一式

(4) 親元就農促進支援交付金事業

将来農業経営を移譲される予定の 3 親等以内の親族を研修生として受入れた経営主に対して、農業経営の継続的な発展を図ることを目的として、交付金を交付した。

対 象 者 なし

(5) 農業次世代人材投資事業

農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するため、青年の就農意欲の喚起

と就農後の定着を図る目的で就農初期段階の青年就農者に対して交付金を交付した。

対 象 者 7 人
事 業 費 5, 9 5 3, 1 8 3 円
補助金額 5, 9 5 3, 1 8 3 円
内 訳 国 5, 9 5 3, 1 8 3 円

(6) 経営開始資金

農次世代を担う農業者となることを志向する経営開始直後の新規就農者に対して交付金を交付した。

対 象 者 2 人
事 業 費 3, 0 0 0, 0 0 0 円
補助金額 3, 0 0 0, 0 0 0 円
内 訳 国 3, 0 0 0, 0 0 0 円

(7) 多様な担い手数

多様な担い手数の推移 (目標値 毎年新規 5 経営体の増) (年度末時点)

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
認定農業者	6 2	5 5	5 9
新規就農者	6 1 (1 0)	6 4 (1 0)	6 5 (1 2)
法 人	2 9 (1 7)	2 9 (1 6)	2 8 (1 6)
集落営農組織	3	3	3
合 計	1 2 8	1 2 5	1 2 7

※ () は内数で認定農業者

1 2 有害鳥獣捕獲実施事業

有害鳥獣捕獲実施事業について次のとおり実施した。

区 分	許可件数 (件)	捕 獲 数 (頭、羽)
イ ノ シ シ	1 0	5 3 2
ニホンジカ	1 0	3 4
ヌートリア	2	3 9 8
アライグマ	2	1
カ ラ ス	2	9 0
カ ワ ウ	1	5 7
ア オ サ ギ	1	2 0

1 3 指定管理鳥獣捕獲等事業

県が実施するニホンジカに係る指定管理鳥獣捕獲等事業の実施区域に米子市古市・新山地区が選定された。

1 4 市民農園

市民 (非農家世帯) が自然にふれあうとともに、農業に対する理解を深めるため、市民農園の運営を行った。

場 所 夜見町、日原
面 積 4 4 a

区画数 112区画（夜見農園32区画、日原農園80区画）

1.5 多面的機能支払交付金事業

農地や水などの資源の保全とその質の向上を図る活動組織及び施設の長寿命化のための向上活動を行った活動組織に対し助成した。

事業費	47,562,436円
交付金額	47,562,436円
内訳国	23,781,218円
県	11,890,603円
市	11,890,615円
事業内容	活動組織 41団体
	交付対象面積 92,757a

1.6 中山間地直接支払事業

自然的、経済的及び社会的な条件が平地に比べて不利な中山間地域等において、適切な農業生産活動等が継続的に行われるよう、集落協定に基づき農業生産活動等を行う者に対して農業の生産条件に関する不利を補正するために助成し、農用地が持つ水源かん養機能、洪水防止機能等の多面的機能の確保を図った。

事業費	6,405,011円
交付金額	6,405,011円
内訳国	2,135,002円
県	2,135,002円
市	2,135,007円
事業実施地区	本宮、福平、北尾、中西尾、新山、高井谷
協定面積	41.1ha

1.7 環境保全型農業直接支払交付金事業

地球温暖化防止等の環境保全に効果の高い営農活動に取り組む活動組織に対し助成した。

事業費	1,321,800円
交付金額	1,321,800円
内訳国	660,900円
県	330,450円
市	330,450円
事業内容	活動組織 2団体 取組面積 1,433a

1.8 よなご芝生産振興事業

意欲ある芝生産者を支援し、担い手の育成・確保、西洋芝（ティフトン）の面積拡大を図った。

事業主体	株式会社A
事業費	748,000円
補助金額	374,000円
内訳県	249,333円

市 124,667円
事業内容 芝植付作業一式

19 土地改良事業関係

(1) 土地改良事業

ア 土地改良事業

(ア) かんがい排水

地 区	工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
古 豊 千	古豊千地区水路補修工事(その1) (R5 繰越分)	13,878,700	L=72.5m 表面被覆
古 豊 千	古豊千地区水路補修工事(その2)	36,648,700	L=231.8m 表面被覆
吉 岡	吉岡地区水路補修工事	2,648,800	L=28.0m 表面被覆
福 万	福万地区水路改修工事	1,122,000	L=22.0m 石積み補修
淀江町平岡	平岡地区水路改修工事	1,492,700	L=50.6m 角フリューム
葭 津	崎津地区高潮対策工事	1,491,600	A=0.23ha 嵩上げ工
	6 件	57,282,500	

(イ) 水利施設

地 区	工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
奈 喜 良	谷池土砂吐ゲート改修工事	1,491,600	1 基 樋門修繕
	1 件	1,491,600	

(ウ) 農林道整備

地 区	工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
淀江町福岡	大山広域農道歩道設置工事	21,758,000	L=107.7m 擁壁、排水構造物
	大山広域農道歩道設置に伴う配 水管布設替工事	2,632,178	L=17.5m 水道移設
	2 件	24,390,178	

(エ) 農道

地 区	工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
淀江町佐陀	佐陀地区農道舗装工事	1,898,600	L=110.6m 舗装工 A=274 m ²
上安曇	上安曇地区農道舗装工事	1,265,000	L=78.0m 舗装工 A=165 m ²
	2 件	3,163,600	

(オ) ため池

地 区	工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
淀江町福岡	高尾谷ため池浚渫業務委託	19,907,800	浚渫 V=3,000 m ³
	高尾谷ため池測量設計業務 委託	7,652,700	測量設計 一式
	2 件	27,560,500	

イ 維持補修

工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
土 地 改 良 施 設 等 維 持 補 修 工 事	22,526,900	道路維持 水路維持 一式
1 件	22,526,900	

ウ 災害復旧

工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
福 頼 地 区 農 地 災 害 復 旧 工 事 (3 - 1) (R5 繰越分)	1,031,800	農地復旧 L=12.5m
中 西 尾 地 区 農 地 災 害 復 旧 工 事 (3 - 1)	2,275,900	農地復旧 L=12.0m
2 件	3,307,700	

エ 小規模土地改良事業

地元施工による工事材料の支給（農道補修7件、水路補修8件、事業費986,214円）を行った。

(2) 大沢川管渠点検調査事業

地 区	業 務 名	委託費(円)	業 務 概 要
旗ヶ崎ほか	大沢川管渠点検診断調査業務(23期)	4,971,450	管渠点検調査 一式

鳥取県と共同で発注しており、本市は調査費の50%(1,089,000円)を負担する。

(3) 農道等の除草伐採委託

地 区	業 務 名	委託費(円)	業 務 概 要
淀 江 町 稲 吉 ほ か	大 山 広 域 農 道 除 草 業 務 委 託	1,113,200	除草 A=4,700 m ²
淀江町 西尾原	大 山 広 域 農 道 伐 採 業 務 委 託	1,456,400	伐採 一式
	2 件	2,569,600	

(4) 橋りょう保全対策事業

ア 補修工事

地 区	工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
岡 成	大山広域農道中の橋補修工事その2	44,390,500	1 橋 舗装、区画線、橋梁付属物、橋梁補修、現場塗装
淀江町稲吉	大山広域農道稲福橋補修工事	38,005,000	1 橋 舗装、区画線、橋梁付属物、橋梁補修
泉	大山広域農道木の実橋補修工事	17,279,900	1 橋 橋梁補修
	3 件	103,821,300	

イ 点検診断

地 区	工 事 名	工事費(円)	工 事 概 要
岡 成 ほ か	大山広域農道中の橋ほか3橋りょう点検業務委託	1,971,200	4 橋 点検業務
	1 件	1,971,200	

(5) 団体営土地改良事業

団体営土地改良事業に対して次のとおり補助した。

地 区	事 業 名	事 業 概 要	事業費(円)	負担額(円)
彦名干拓	農 地 耕 作 条 件 改 善 事 業	用排水施設整備	73,250,000	14,650,000

(6) 県営土地改良事業

県営土地改良事業に対して次のとおり負担した。

地 区	事 業 名	事 業 概 要	事業費(円)	負担額(円)
富益	農地集積加速化農地整備事業 (農地中間管理機構関連農地整備事業) (R6へ繰越)	工事、 換地(一時利用)	66,805,901	6,680,590
淀江	経営体育成基盤整備事業 (R6へ繰越)	工事、実施設計	123,199,554	12,319,955
海川第2	県営湛水防除事業	工事	28,257,020	2,269,746
富益	農地集積加速化農地整備事業 (農地中間管理機構関連農地整備事業)	工事、 換地(一時利用)	115,821,599	11,582,160
淀江	経営体育成基盤整備事業	工事、実施設計、 地元分担金	132,960,741	29,251,363

(7) 農業基盤整備換地事業

地 区	業 務 名	委託費(円)	業 務 概 要
淀 江	淀江地区換地計画関係業務委託	968,000	換地計画関係 A=6.7ha
富 益	富益地区換地計画関係業務委託	1,290,300	換地計画関係 A=6.3ha
	2件	2,258,300	

鳥取県施行の事業において、換地に関する事務を行った。

20 農業用施設の管理

(1) 農業用施設(樋門)

ア 管理

区 分	樋門数(基)	操作員報酬(円)	管理人数(人)
国 管 理 樋 門	5	565,286	4
県 管 理 樋 門	64	2,444,625	32
市 管 理 樋 門	62	1,953,000	14
計	131	4,962,911	50

イ 修繕

地 区	業 務 名	修繕費(円)	業 務 概 要
彦 名 町	米子市管理樋門修繕	660,000	樋門修繕工 N=1基

(2) 米川水利用調整事業

米川土地改良区に対して次のとおり助成した。

事業名	事業概要	事業費（円）	事業期間	助成額（円）
米川水利用調整事業	水利施設管理強化事業 省エネルギー化推進対策事業	21,306,000	R6.4.1 ～R7.3.31	11,486,000
米川非灌漑期通水補助事業	非灌漑期における米川の 通水に係る経費の補助	1,075,369	R6.10.1 ～R7.3.31	537,000

(3) 農業用排水路浚渫事業

農業用排水路のしゅんせつを実施した155団体に、総額1,834,471円を助成した。

2.1 中心経営体農地集積促進事業

将来の農業生産を担う中心経営体への農地の集積及び集約化を図るための圃場整備の実施に併せて、中心経営体の集積率等に基づいて助成し、地元負担の軽減を図った。

事業費 29,269,665円

交付金額 29,269,665円

内訳 国 14,634,832円

県 14,634,833円

事業実施地区 淀江町

2.2 林業関係

(1) 松くい虫等防除事業

森林病虫害等防除事業

場 所	防 除 量	防除費（円）	作 業 種
淀江町本宮外	179ha (うち18ha 高度公益) (うち161ha 地区保全)	6,327,200円 (補助率 高度公益 6.5/10) (補助率 地区保全 1/2)	特別防除・空中作業
淀江町本宮外	179ha (うち18ha 高度公益) (うち161ha 地区保全)	10,155,200円 (補助率 高度公益 6.5/10) (補助率 地区保全 1/2)	特別防除・地上作業
淀江町福岡外	一式	595,316円 (補助率 1/2)	気中濃度調査・水質検査等
夜見町外	59.233 m ³	3,151,060円 (補助率 1/2)	特別伐倒駆除
計		20,228,776円 (県補助金 10,363,005円)	

(2) 緑の募金運動

募金団体数	371
羽使用本数（本）	13,950
募金額（円）	2,117,343
緑化活動交付金活用団体数	45
緑化活動交付金活用金額（円）	671,620

(3) 伐採届

場 所	面積 (ha)	伐採期間
米子市和田町 (1 件)	000.8	R6. 11. 1～R6. 12. 30
米子市長砂町 (1 件)	0.0013	R5. 10. 10～R6. 11. 30
米子市新開 4 丁目 (1 件)	0.27	R6. 4. 1～R6. 6. 20
米子市陰田町 (1 件)	0.11	R6. 11. 1～R7. 3. 31
米子市陰田町 (1 件)	0.58	R7. 4. 1～R7. 6. 13
米子市祇園町 2 丁目 (1 件)	0.11	R7. 5. 7～R7. 5. 30
米子市祇園町 1 丁目 (1 件)	0.1323	R7. 4. 13～R7. 5. 10
計	7 件	

(4) 森林経営管理事業

事業名	事業概要	事業実施森林	事業費 (円)
森林経営管理事業 (意向調査業務)	市内人工林所有者に対し、今後の森林 経営管理における意向確認を実施。	米子市石井地区 13 林班	1,301,300 円

(5) 林道保全対策事業

業務名	事業費 (円)	業務概要
林道保全対策事業	635,800 円	林道稲吉本谷線上坂橋橋りょう点検

(6) 林地台帳整備事業

業務名	事業費 (円)	業務概要
林地台帳更新業務	1,575,200 円	地域森林計画対象森林における土地所有者 等の事項を記載した林地台帳及びその地図の 更新

(7) 森林整備地域活動支援交付金

場 所	事 業 量	作 業 種	事業費 (円)
米子市 吉谷	34.85ha	森林経営計画作成促進	278,800 円

(8) 林業労働者雇用条件改善事業

林業事業主体に対し林業労働者に係る健康保険等の事業主が負担すべき経費の一部を助成した

事業者数	4 事業者
事業費	2,763,841 円
交付金額	1,354,816 円
内訳 県	677,407 円
市	677,409 円

23 カメムシ防除関係

(1) 果樹カメムシ類緊急防除支援事業

令和6年に大量発生した果樹カメムシ類への対策として、果樹生産者が追加防除を行う際の薬剤経費を助成することにより、生産者の経営的負担の軽減と収量・品質低下の抑制を図った。

事業主体	A果実部、B選果場
事業費	362,585円
交付金額	181,289円
内訳 県	120,856円
市	60,433円

(2) イネカメムシ防除体制構築緊急支援事業

近年の高温等の影響でイネカメムシの発生が顕著に増加した地域において、防除体制を構築することでイネカメムシ被害の抑制を図った。

事業者数	5事業者（組合1、農家4）
事業費	7,261,124円
交付金額	3,630,562円
内訳 県	2,420,374円
市	1,210,188円